
**サーバー仮想化環境に対応し、シングルサインオン機能を強化した、
情報漏えい対策 PC セキュリティシステム「ARCACLAVIS Rex」の新バージョンを発売**

～『仮想化環境対応による導入コスト削減』と『SSO 機能強化による ID 管理の実現』を可能に～

コンサルティングからアプリケーション、ハードウェア、ネットワーク、保守運用までトータルサービスを提供するジャパンシステム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:阪口正坦、JASDAQ 上場:証券コード 9758、以下ジャパンシステム)は、2010年10月12日よりサーバー/クライアント型の情報漏えい対策 PC セキュリティシステム「ARCACLAVIS Rex(アルカクラヴィス レックス) V3.2」の販売・出荷を開始します。

新バージョンではサーバー仮想化環境への対応を行い、「ARCACLAVIS Rex」の導入・運用コストの削減を可能にしました。また、シングルサインオン機能にユーザーによるパスワード変更をポリシーベースで強制力を持たせました。それにより、ルールの異なる業務アプリケーションへの認証も同じポリシーレベルを維持させることを実現し、ID マネジメント強化を可能にしました。

◆サーバー仮想化環境対応

既に稼働している VMware ESX, Microsoft Hyper-V 環境については動作保証対象外としていましたが、このたび正式に動作保証対象とします。仮想化環境を利用できることで、新規のハードウェア購入が不要になる点や、将来の利用クライアント増加時のサーバー追加などへの対応が容易になります。

◆多数の業務アプリケーションのパスワードを覚えることなく、複雑なパスワード化まで!

多数の業務アプリケーションごとに複雑なパスワードを自動生成し、すべてをシングルサインオン機能でログインさせることで、ユーザー任せの運用から脱却し、さらにユーザーも多数のパスワードを記憶し続けなければならないという呪縛から解放されます。

パスワード漏えいを防ぐには「定期的な変更」と「長く複雑な文字列にする」ことが必須です。しかし、これらは「ユーザーの負担」と「パスワードを忘れたユーザーの対応による管理者の負担」を増やし続けます。本システムを導入しシングルサインオン化することで、ユーザー、管理者双方の負担と、それにかかる運用コストを削減できます。

「ARCACLAVIS Rex」について

「ARCACLAVIS Rex」は、「シングルサインオン」、「フォルダ/ドライブの暗号化」、「外部デバイスの制御」などの機能により、PC からの情報漏えい対策を行うシステムです。

IC カード認証・情報セキュリティの分野で 10 年を超える歴史を持つ「ARCACLAVIS」シリーズの製品であり、同シリーズは累計 90 万ライセンスを出荷し、販売以来常にトップクラスのシェアを誇る PC セキュリティ

システムです。「国産・自社開発」にこだわり、多様な運用に対応する技術と実績、柔軟なカスタマイズ性を持つ製品であり、民間企業・公共団体にますます必要とされる情報セキュリティの向上を強かに支援します。

ARCACLAVIS Rex に関する詳しい情報は以下 Web サイトをご参照ください。

ARCACLAVIS Rex 紹介 URL:

<http://www.arcaclavis.com/product/rex.html?20101008-press-rex>

ジャパンシステムについて

ジャパンシステムは、“Total Solution Provider For Innovation”をスローガンに、コンサルティングからアプリケーション、ハードウェア、ネットワーク、保守運用までをトータルで提供するシステム・インテグレータです。現在、公共・地方自治体、通信、金融分野を中心にサービスを提供しています。

ジャパンシステム株式会社 URL: <http://www.japan-systems.co.jp/?20101008-press-rex>

<本リリースに関する問い合わせ>

ジャパンシステム株式会社 経営企画室マーケティング

TEL : 03-5309-0310 FAX : 03-5309-0312 E-mail : js_pr@ml.japan-systems.co.jp

<製品に関するお問い合わせ>

ジャパンシステム株式会社 第二ソリューション事業部 第四システム部

TEL : 03-5309-0320 FAX : 03-5309-0313 E-mail : security-sales@japan-systems.co.jp

■ ARCACLAVIS Rex V3.2 の機能追加

<サーバー>

- ・ 管理者カードのオプション化

管理サーバーで扱う管理者カードをオプションとしました。そのため新規導入の場合は原則管理者カードが不要になりました。これにより管理者向けの各種アプリケーションでは、起動時に管理者カードのパスワード入力も不要になります。

※ 以前のバージョンから本バージョンへバージョンアップする場合は、従来どおり管理者カードでの操作手順となります。

- ・ サーバー仮想化環境への対応

本バージョンよりサーバー仮想化環境で実行されている OS 上での ARCACLAVIS Rex 用サーバーアプリケーションの動作を通常的环境と同様にサポートします。

サポート対象のサーバー仮想化環境は次の通りです。

製品名:VMware ESX

✓ VMware ESX 4.1

製品名:Windows Server 2008 Hyper-V

✓ Hyper-V 1.0 (6.0.6002.18005)

サポート対象のゲスト OS については以下の通りです。

製品名:VMware ESX

✓ Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise SP なし(x64)

製品名:Windows Server 2008 Hyper-V

✓ Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise SP なし(x64)

※ 仮想化環境上での管理者カードオプションの利用についてはサポート対象外です。

※ 他の仮想化環境およびゲスト OS での動作についてはお問い合わせ下さい。

<クライアント>

- ・ シングルサインオン機能の強化

ARCACLAVIS Rex AutoLogin で保持しているパスワードの登録/変更をユーザー操作にて行うことができるようになりました。変更するパスワードは手入力または自動生成によるランダムな値を入力することが可能です。

■ 動作環境

<サーバー>

OS	<ul style="list-style-type: none">・Windows Server 2003 Standard/Enterprise SP2(x86)・Windows Server 2003 R2 Standard/Enterprise SP なし/SP2(x86)・Windows Server 2008 Standard/Enterprise SP1(x86/x64)・Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise SP なし(x64) ※64 ビット版の OS では、WOW64(Windows 32-bit On Windows 64-bit)による 32 ビットエミュレーションで動作します。
仮想化環境	<ul style="list-style-type: none">・VMware ESX 4.1・Windows Server 2008 Hyper-V 1.0(6.0.6002.18005) サポート対象ゲスト OS: <ul style="list-style-type: none">・Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise SP なし(x64) ※仮想化環境上での管理者カードオプションの利用についてはサポート対象外
CPU/メモリ /ディスク	使用する OS の推奨動作環境以上の性能であること

<クライアント>

OS	<ul style="list-style-type: none">・Windows XP Professional SP3(x86)・Windows Vista Business/Enterprise/Ultimate SP1/SP2(x86)・Windows 7 Professional/Enterprise/Ultimate SP なし(x86)
CPU/メモリ /ディスク	使用する OS の推奨動作環境以上の性能であること

※いずれも日本語版のみ対応